

## 製品施工説明書

Ultimate Water Spot Guard Spray for Glass  
ウォータースポット付着防止スプレーがんこな雨ジミを強力カット！！  
スプレータイプ

雨ジミ付着防止専用開発された本品は、汚れや不純物が固着しにくい新素材を配合し、塗装表面に薄い犠牲被膜を形成します。ガラスコーティング施工車や未施工の濃色車に付着しがちな雨ジミを犠牲被膜がコーティング層や塗装面への固着を抑制することにより、洗車で簡単に除去することができます。

## 使用方法

- 1.本品を使用する前に、目立たない所に塗り込んで適用性を確認してください。  
異常があった場合は直ちに使用を中止してください。
- 2.あらかじめ水洗いし、砂ボコリや汚れを落とし、ボディー全体の水分を完全に拭き取ってください。
- 3.本品をマイクロファイバークロスに吹き付けて、ボディー塗装面ごとに塗り込み、キレイな乾いたクロスを用いてムラなく拭き上げてください。  
(広い面積を一気に塗り込まずに、50cm四方を目安に塗り込みと拭き取りを繰り返して全体を仕上げてください。)



- ①吹き付け マイクロファイバークロス(別売)を四つ折りにし、本品を適量吹き付けます。
- ②塗り込み ひとつのパネル(ボンネット)ごとに縦横ムラなく塗り込んでください。
- ③拭き取り 塗り込み後時間をおかず、キレイな乾いたクロスを用いてムラなく拭き上げてください。
- ④施工完了 左記写真のように光沢ある雨ジミ防止犠牲被膜がボンネット上に形成されます。次に他のパーツへ移り①~③の順番で全体を仕上げてください。

## &lt;雨ジミ除去例&gt;

- ⑤雨ジミの発生 雨ジミ付着防止剤施工後、5日目までに雨が降り、雨ジミが付着した場合。
- ⑥洗車 中性シャンプーにて雨ジミが付着している部分を数回擦りながら洗浄します。
- ⑦洗い流し 水道水にてシャンプーや汚れを完全に洗い流してください。
- ⑧除去完了 付着していた雨ジミを残らず除去することができます。

※炎天下や走行後に塗装面が熱い時は、冷水にて良く冷やした後、涼しい所及び日陰にて作業を行ってください。

熱い状態のまま使用すると色ムラが発生したり、拭き取りが困難になります。

※本品をガラス面に塗り込んだままの状態ですべて絶対に放置しないでください。

※キズの原因になりますので、風の強い時や砂ボコリの多い所では使用しないでください。

又、容器を塗装面の上に置かないでください。

※施工完了後、夏季は約30分、冬季は約1時間程水分やホコリがかからないようにしてください。